

- ① …「日本スポーツマスターズ2014 サッカー」開催
- ② …第69回国民体育大会関東ブロック大会結果
- ③ …新委員長インタビュー「連携と啓蒙—長くプレーできるように」～関 純 医事委員長
- ④ …埼玉県の現地点 ～全国中学校サッカー大会を振り返る～
- ⑤ …埼玉県の現地点 ～全国中学校サッカー大会を振り返る～
- ⑥ …大会記録●県内大会 1種・女子・フットサル ●県外大会 1種
- ⑦ …大会記録●県外大会 2種高体連・3種中体連・クラブ・4種・フットサル
- ⑧ …インフォメーション 事務局便り 編集後記

●発行/(公財)埼玉県サッカー協会 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-21-18 雁ヶ音ビル204号室 Tel048-834-2002-Fax048-834-2004 <http://www.saitamafa.or.jp/>

「日本スポーツマスターズ2014 サッカー」開催

9月20日から23日まで、埼玉スタジアムとさいたま市秋葉の森サッカー場において「日本スポーツマスターズ2014 サッカー」が開催されました。今回で14回目となりますが、昨年の北九州大会からサッカーはシニア(40歳以上)ではなく、35歳以上と年齢制限を引き下げました。これにより、今まで以上に白熱した試合が各地で展開されました。

結果、埼玉選抜 OVER 35は3位に終わりました。全国から、また韓国からも多くの皆さんが「埼玉」に集い、サッカーを通じて友好を深めていただいたと思います。ありがとうございました。

●1次ラウンド

グループ A		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	埼玉選抜OVER35(開催地)	3	0	0	7	1	+6	9
2位	セレソン長野(北信越1)	2	0	1	11	4	+7	6
3位	アンティークス札幌(北海道)	1	0	2	6	6	±0	3
4位	韓国(日韓交流)	0	0	3	4	17	-13	0

●決勝ラウンド

埼玉選抜OVER35(開催地)	0	}	0	鹿児島県O-35選抜
愛知県選抜マスターズOv35(東海2)	1			
鹿児島県O-35選抜(九州1)	1			
高知県O-35選抜(四国)	0			



優勝した鹿児島県O-35選抜



埼玉選抜 OVER 35



埼玉選抜 OVER 35 vs 韓国



埼玉選抜 OVER 35 vs アンティークス札幌



埼玉選抜 OVER 35 vs セレソン長野



埼玉選抜 OVER 35 vs 愛知県選抜



横山会長とチャン・ブナム監督・選手



競技別歓迎夕食会



韓国選手団・大会役員、通訳の皆さん

第69回国民体育大会関東ブロック大会結果

～少年男子が本大会出場出場へ～

8月16日から開催された国体関東ブロック大会において、少年男子が本大会である第69回国民体育大会「長崎がんばらば国体」への出場を決めました。

なお、少年男子は1回戦・10月17日、鹿児島県と対戦し、1-2で惜敗しました。

●成年男子

8月23～24日 栃木県総合運動公園サッカー場他
1回戦 山梨県 3-0 埼玉県
(3延長0)

●女子

8月23～24日 那須塩原市青木サッカー場他
1回戦 千葉県 4-1 埼玉県

成年男子 監督 大野 恭平(さいたまサッカークラブ)			
番号	位置	名前	チーム名
1	GK	小川 駿	さいたまサッカークラブ
2	DF	鶴田 純	AC アルマレッザ飯能
3	DF	小松 靖和	さいたまサッカークラブ
4	DF	岩佐 歩	さいたまサッカークラブ
5	MF	吉住 敦	日立ビルシステム
6	DF	鎌田 雄	さいたまサッカークラブ
7	MF	大野 恭平	さいたまサッカークラブ
8	MF	池西 希	三菱東京 UFJ 銀行
9	MF	柳沢 祐司	パイオニア川越
10	MF	甲能 光	さいたまサッカークラブ
11	FW	工藤 淳平	さいたまサッカークラブ
12	GK	上原 克彬	さいたまサッカークラブ
13	MF	藤崎 良	さいたまサッカークラブ
14	DF	石丸 皓三	さいたまサッカークラブ
15	MF	清水 大輔	さいたまサッカークラブ
16	FW	今林 義佑	さいたまサッカークラブ

女子 監督 中瀬 晴彦(尚美学園大学)			
番号	位置	名前	チーム名
1	GK	染矢 海優	尚美学園大学
2	DF	本間 瑞希	尚美学園大学
3	DF	金山 美輝	尚美学園大学
4	DF	阪戸 りな	尚美学園大学
5	DF	林 香奈絵	尚美学園大学
6	MF	高塚英厘加	尚美学園大学
7	MF	市原 佳菜	尚美学園大学
8	MF	藤井みなみ	尚美学園大学
9	FW	藤村 茉由	尚美学園大学
10	MF	織田 彩	尚美学園大学
11	FW	神山 ゆい	尚美学園大学
12	MF	一川 美緒	山村学園高校
13	MF	久保つぐみ	尚美学園大学
14	MF	野口 郁美	尚美学園大学
15	MF	宮下真優佳	埼玉県立浦和西高校



1回戦 埼玉県 vs 山梨県



1回戦 埼玉県 vs 千葉県



埼玉県選抜・成年男子



埼玉県選抜・女子

●少年男子

8月16～17日 栃木SC宇都宮フィールド他

代表決定戦 神奈川県 1-0 埼玉県

敗者復活戦 埼玉県 2-1 千葉県

少年男子	監督	近河 光伸 (埼玉県立志木高校)	
番号	位置	名前	チーム名
1	GK	加治屋歩夢	大宮アルディージャユース
2	DF	土田 直輝	大宮アルディージャユース
3	DF	高野 俊晟	埼玉栄高校
4	DF	関 慎之介	浦和レッドダイヤモンドユース
5	MF	望月 海渡	埼玉県立浦和東高校
6	MF	山田 陸	大宮アルディージャユース
7	MF	戸張 颯太	三菱養和サッカークラブ
8	MF	平山 駿	三菱養和サッカークラブ
9	FW	渡邊 陽	浦和レッドダイヤモンドユース
10	FW	高橋 利樹	埼玉栄高校
11	MF	梁 賢柱	東京朝鮮中高級学校
12	GK	山田 晃士	浦和レッドダイヤモンドユース
13	MF	鈴木 海都	浦和レッドダイヤモンドユース
14	FW	小柏 剛	大宮アルディージャユース
15	MF	齋藤 一	三菱養和サッカークラブ
16	MF	巒田 登	浦和レッドダイヤモンドユース



敗者復活戦 埼玉県 vs 千葉県



苦しんで逆転勝ち。喜びもひとしおです。



代表決定戦 埼玉県 vs 神奈川県



埼玉県選抜・少年男子

新委員長インタビュー 「連携と啓蒙——長くプレーできるように」

関 純 医事委員長 (西大宮病院院長、鹿島アントラーズ・チームドクター)



「1987年から18年間、JFAのスポーツ医学委員を拝命し、各日本代表クラスのチームに帯同してきました。オリンピック代表、ユース代表、ジュニアユース代表……そして横山さんの代表監督時代も。それもあって、今回『手伝ってほしい』と声をかけていただきました。平成元年から埼玉に住んでおりますので、埼玉県民

の皆さんのために、貢献したいと思っています。

埼玉というのは、スポーツ熱、サッカー熱の盛んな県というのが印象です。小学生から社会人、シニアまで外来にいらっしやいますので、アドバイスをさせていただいているところです。とにかく皆さん、一生懸命にサッカーをしていらっしやいますね。

さて医事委員会としては、やはりケガをしたら早く治して、早く復帰させてあげることを第一に考える中、この流れを県内で作り、病院間で連携できればと考えています。これは少しずつ、草の根の活動かもしれません。実際、どうしても治らない選手はいます。そんなときに『あそこに行けば』という病院が増えるといいなと思っています。今年度からの医事委員5名は、Jリーグのドクターやサッカーに理解のあるドクターで構成しました。

大事なのは、ケガ予防に関する啓蒙活動だと考えています。各チームで、芝か土かという練習グラウンドに即した予防法を伝えていきたいものです。そのためには指導者はもちろんですが、保護者に理解していただき、そして地域のドクターにもお願いしていかなければなりません。どの年代の選手たちも、長くプレーを楽しめるようにサポートしていきたいと考えています。よろしくお願ひ致します」

埼玉県の現地点 ～全国中学校サッカー大会を振り返る～

今回の全国中学校サッカー大会には、埼玉代表としてさいたま市立東浦和中学校、尾間木中学校が出場しました。両チームとも、ベスト16で留まったものの、各方面から成長の手応えを聞くことができました。執行部の皆さんに大会を振り返っていただきつつ、今、埼玉の中学校のサッカーはどうなっているのかを語っていただきました。

出席者 谷地田 昌史 (県中体連委員長・さいたま市立土呂中学校)
都 所 亮介 (県中体連副委員長・川口市立東中学校)
小 松 工 (県中体連技術委員長・さいたま市立内谷中学校)

—まずはそれぞれ、代表2チームの戦いぶりを振り返っていただきましょう。

谷地田 正直、今回の第一代表の東浦和の予選の戦いぶりを見ていた中では「県は勝っても、関東は厳しいな」と思っていました。しかし、関東大会では第7代表決定戦まで戦って全国に行ってくれました。関東大会を見続けましたが、試合ごとに力をつけてきたと思いますね。またFW田口、MF遠藤、CB渋谷、そしてGK大橋とセンターラインがどの試合でも機能していました。



谷地田昌史氏

全国大会の初戦(大曲中学校)は雨の中の試合となりましたが、ワンチャンス、ツーチャンスをモノにして勝ちました。特にGKの大橋には助けられ、彼のセービング、キャッチング、そしてフィールドの正確さで優秀選手にも選ばれました。田口、遠藤に関しては顧問の柏先生(悦郎氏)は「少年団から一緒にやっているの阿吽の呼吸」と言っていましたね。

実は尾間木のほうが本命だと思っていました。選手個々の能力は高いです。ただ関東、全国と戦っていく中で、FWの上田頼みになってしまったのが、もったいなかったですね。もっと組織的にプレーでき、そこに個が組み合っていればよかったのですが。

小松 立場上、あえて厳しいことを言わせてもらいます。まず、今年の県大会は例年よりプレーの質が劣っていたと思います。原因としては、「個」の能力が下がっているような気がしています。具体的には毎年、優秀選手を23人程度選ぶのですが、今年は16人しか選べませんでした。光る子(個)が少なかったですね。自チームを含め、「個」が劣っているから、組織としての力も低かったかな、と思います。

県代表の両チームも例年に比べると質は劣っていたのですが、それでも両チームに勝たせてしまったのが、埼玉の現実です。

東浦和は遠藤が効いていましたね。あるレベルの選手が揃った中で、個性を持つ選手がいれば関東でも、全国でも勝てるような気がします。ただ、勝負どころで抜けないんですね。「ここ」というところで、取られたりして……逆に尾間木のCB高橋は止めていましたね。

関東や全国大会では、県代表チームのために対戦チームのスカウティングをしている立場としては、埼玉が他県からどう見られているのかが気になります。例えば、東浦和が2回戦で福岡県の公立中学・犀川と戦いましたが、個人的には「犀川は強いな、いいな」と思いましたが、その逆はどうなのか。東浦和のことを「強い」としてもらえたかという、疑問ですね。他県の人が埼玉のチームをみて「これを真似してみよう」「これを持って帰ろう」と思ってもらえるといいなと思うんです。

—うーん、個の力不足を挙げられても、公立は校区などの縛りがあるわけですから難しいですね。それこそ4種に何をどう求めていくかという話になります。

小松 そうなんです。どう繋がっていくかなんです。あとはその中学校の指導者の指導力が問われます。

都所 谷地田さんの言うとおり、それぞれ特徴を生かして勝っていったと思います。それも一戦一戦、選手たちは本当に伸びたと思うのです。負けてもおかしくない試合でも、なんとかゴールを決めて勝っていきました。確かに両チームとも大会前は「厳しいな」と思いましたが、全国大会で他県のチームと遜色ない試合をしてくれたと思います。

確かに個では劣っているの

ですが、私はちょっと違った見方をしている「浦和の子たちはサッカーをよく知っているな」と。

試合前に整列するじゃないですか。埼玉の子供たちは体の線が細かったり、ちょっと小さいんですが、ボールを持ったらちょっとした体の向き、ボールの置き方で相手をかわして、抜けていくのです。雨の中での試合で、ボールがすぐに止まってしまうのですが、うまくボールを運んでいくし、マイボールにしてしまう。確かにフィジカル的には負けてしまうけれど、実際にはやれるんですね。イヤらしいスペースにパスを出して、それを走り込んで拾って……サッカーを知っているから勝てたと思うのです。

尾間木は昨年から比べると、ドリブルの能力が劣っていたと思います。小松さんの話の通り、テクニカルな選手が多いのですが、個で抜けきれない。だからFWの上田に任せるしかなくなったと思うのです。ただ、神立(朋次氏)先生も柏先生もチームの強みを活かした勝たせ方を知っていますからね。

小松 関東大会での東浦和は、負けましたが優勝した暁星国際とは延長まで行き、また第7代表決定戦は新島学園のほうが「個」の力は上でしたが、PKで先攻して勝ちました。尾間木は今も個が強かったのですが、耐えて耐えての勝利でした。全国大会では育英館(鹿児島)を相手にいい形を作ることができました。両チームとも粘り強さがあったと思います。

谷地田 柏先生によると「トップリーグ(埼玉県3種リーグ1部)で揉まれたことが生きてきた」と。真剣勝負する場が増えたということが、成長を促したということのようです。実際、クラブチームに勝ったり、押されている中で耐える力、強さも出てきたと思うのです。

—リーグ戦が力になっている、ということですか。

谷地田 上位のリーグでやればやるほど、日程は過密になりますが、選手のためにはなっています。あとは、これは運営側も含めてですが、どうやって継続していくのが課題ですね。

下位のリーグは、まだ真剣勝負までには行っていないと思います。ただこれからは高円宮杯と繋がるようになるので、簡単には落とせなくなるので意識が変わってくると思うのですが。

小松 これまでのリーグは昇降格が無くて、練習試合の延長だったと思います。自分のチームの監督が主審をやっていたりしてましたからね。あと、今のリーグだと県1部、2部ならば各2回ずつやって18試合に増えましたからね。その下はまだ一巡ですけれど。

都所 川口だと9チームずつ2ブロックあるので、8試合やっていますね。

谷地田 さいたま市だと6～7チームだから5～6試合ですね、ちょっと少ないですね。



都所亮介氏

都所 リーグの価値をどう上げるか、また顧問に意識してもらえ
るかも課題です。まだまだ地域のトーナメントやフェスティバル
の方を優先して考えている方は多いですね。だから、リーグ戦の
試合数を増やすまでにはいかないのです。

トップリーグやセカンドリーグに出ているチームは、常に結
果がホームページなどに出来ますからね。やはり意識してやらざ
るをえません。それぞれ地域に根差してなければ、コンスタン
トに力を維持することはできません。

ここから高円宮杯とリーグが関わってくると、皆さんの意識も
変わると思いますね。

—今年の高円宮杯の県予選は中体連のチームががんばった と耳にします。

谷地田 今年から60チームで県大会を行いました。トップリー
グとセカンドリーグのチームが20チームあり、残りの40チ
ームをクラブ15、中体連25として割り振りました。関東に6チ
ーム行けるので、6つの山(やぐら)を作ったのです。

中体連のチームが目立ったのは、1回戦で同じ中体連のチ
ームと対戦したり、さらに勝ってもまた中体連のチームとの試合だ
ったりして残ったというのが現実です。ただ、クラブの上位チ
ームとい勝負をした戸塚西は評価されました。クラブの3部くらい
だと、中体連のチームでも勝てるんですね。

都所 少しはやれたかな、というのがありますね。

小松 以前は0勝16敗という年もありました。

都所 中体連側としては、クラブとやり慣れるといいかなと思
います。戸塚西は本当に素晴らしかったですね。アディショナルタ
イムまで1対0で勝っていて、同点にされて延長で敗れましたが、
クラブのスタッフからも「いいサッカーだった。感動した」と言
ってもらいました。うれしかったですね。

あと「大原中の三田くんはいいですね」とか、クラブ側から個
人の評価をしてもらいました。もしかしたら、まだまだ中体連だ
と個を突出させられる場があるのかなと思いましたね。クラブに
行くと埋もれるか、さらに中心になるか……難しいところです。

東浦和、尾間木の選手たちは、
自分たちよりも上のレベルの選
手たちと試合をすることができ、
その中で磨かれたと思います
ね。それも、トップリーグでや
ってきた経験があつてのことな
のでしょうか。

小松 中体連のチーム、選手が
評価されるのはうれしいこと
です。あとはいかにいい形で2
種につなげるかですね。

—選手たちも、高校などから 声をかけてもらえるようが んばっていると思います。

都所 子どもたちは選んでいます
よ。強い弱いだけでなく、どん
なサッカーを展開しているの
か、土のグラウンドか人工芝
なのか。指導者は何人いる、
選手の人数は…環境を見て
選んでいます。特体生を目指
しているだけではありません。

クラブのある指導者が子ども
に「なぜ、その高校に行きたい
の?」「やっているサッカーを
どう思うの?」「レギュラー
でやりたい?」「強いチ
ームでやりたい?」などと
聞いているんですね。そこで
子どもに考えさせ、口にさせ
て、そこで「がんばんなさい」と

言っているのを見て素晴らしいな
と思いましたね。

—そういう指導者がどこに いるのか。もっと皆さん 自身の露出を多くできれば。

谷地田 いやいや(苦笑)。そ
ういう情報は時間がかかるか
もしれませんが、兄弟からだ
ったり、少年団を通じて伝わ
っていくものです。

小松 もっと少年団と交流し
ていかないといけませんね。
少なくとも自分の進む中
学校の指導者はどのような考
え方、指導の仕方なのかは知
った上で、入部してきてほし
いと思います。

谷地田 神立先生は、あ
ちらに顔を出していらっし
やいますね。少年の試合も
そうですし、高校の試合も
そうですし。



小松 工氏

—経験ある指導者でもそ ういうことをすることも 必要だということが、若 い指導者の皆さんへの メッセージになると思 います。

都所 とにかく、今回の2
チームは自信を持ってプレー
していましたね。試合毎に度
胸もつき、見ているこちら
も面白く、感動する試合
が多かったですね。いい環
境でやると知らず知らずの
うちに力をつけていって
いるのかもしれませんが、
それが育成の楽しみなん
でしょうね。

谷地田 どんどんたくま
しくなっていてくれました
ね。これからも皆さんと一
緒にがんばっていきたく
と思います。

—今回はありがとうございました。



さいたま市立東浦和中学校サッカー部



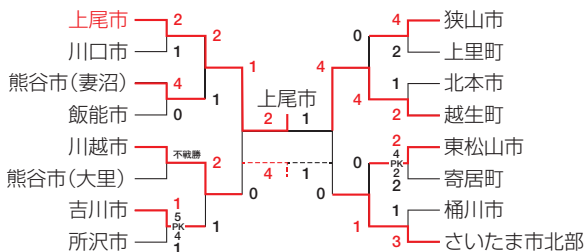
さいたま市立尾間木中学校サッカー部

大会記録 ● 県内大会

1種

2014年度埼玉県県民総合体育大会サッカーの部

7月27日～9月7日 深谷仙元山運動公園陸上競技場他



※優勝は上尾市

女子

第18回埼玉県女子ユースサッカー選手権大会

8月24日、9月6日 埼玉スタジアム第2グラウンド他

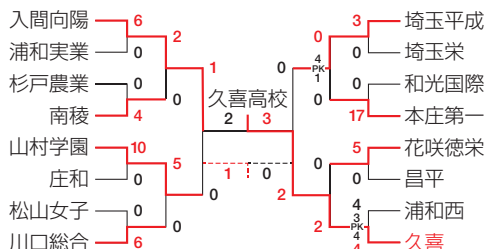
1回戦 ASエルフェン埼玉マリ 21-0 SEフィリアFC

決勝戦 浦和レッズレディースユース 7-0 ASエルフェン埼玉マリ

※優勝した浦和レッズレディースユースは関東大会に出場する

埼玉県高校女子サッカー選手権大会

8月21日～9月21日 浦和駒場スタジアム他



※久喜高校は2年振り2回目の優勝。準優勝した入間向陽高校と共に関東大会に出場する



決勝 久喜高校 vs 入間向陽高校



優勝した久喜高校

フットサル

第11回全日本女子フットサル選手権大会 2014 埼玉県大会

8月9日、10日 春日部市立庄和体育館

●1次ラウンド

Aグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	SAICOLO	2	0	0	15	2	+13	6
2位	深谷フットサルクラブ	1	0	1	3	7	-4	3
3位	レスト戸田FCレディース	0	0	2	1	10	-9	0

Bグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	FFC Estrela NOVO川口	2	0	0	10	1	+9	6
2位	GRANDE	1	0	1	4	5	-1	3
3位	I.F.C/ems	0	0	2	0	8	-8	0

Cグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	Aventura Kawaguchi	2	0	0	7	0	+7	6
2位	chechio	1	0	1	1	2	-1	3
3位	デルミリオールクラウド 大宮エスキーロ	0	0	2	0	6	-6	0

●決勝トーナメント

県第1代表 FFC Estrela 川口 2-3 Aventura Kawaguchi

県第2代表 SAICOLO 15-1 GRANDE

※Aventura KawaguchiとSAICOLOが関東大会へ出場する

大会記録 ● 県外大会

1種

第94回天皇杯全日本サッカー選手権大会

2回戦 大宮アルディージャ 3-1 ヴァンラーレ八戸

浦和レッドダイヤモンドズ 8-2 浦安SC

3回戦 大宮アルディージャ 2-1 湘南ベルマーレ

浦和レッドダイヤモンドズ 1-2 ザスパクサツ群馬

●ラウンド16

4回戦 愛媛FC 1-2 大宮アルディージャ

準々決勝 ガンバ大阪 2-0 大宮アルディージャ

第21回全国クラブチームサッカー選手権大会関東予選

9月13日～15日 ゼットオーオリブスタジアム他

準決勝 FCファンタ 0-5 ザスパ草津チャレンジャーズ

※優勝したザスパ草津チャレンジャーズは本大会に出場する。

第50回全国社会人サッカー選手権大会

9月27日～10月1日 和歌山・上富田スポーツセンター他

1回戦 鹿児島ユナイテッドFCセカンド 3-2 さいたまSC



さいたま SC vs 鹿児島ユナイテッド FC セカンド



さいたま SC vs 鹿児島ユナイテッドFC セカンド

2種・高体連

第24回全国高等学校定時制通信制サッカー大会

8月8日～12日 IAIスタジアム日本平他

1回戦	世田谷泉	4-0	狭山緑陽
	松栄学園	2-2	阪神昆陽
		(5PK4)	
2回戦	華陽フロンティア	0-2	松栄学園
準々決勝	博多青松	4-0	松栄学園

※優勝は、平塚商業

3種・中体連

全国中学校体育大会 第45回全国中学校サッカー大会

8月18日～22日 高知・春野総合陸上競技場他

1回戦	大仙市立大曲	0-2	さいたま市立尾間木
	北斗市立浜分	0-2	さいたま市立東浦和
2回戦	鹿児島育英館	0-0	さいたま市立尾間木
		(4PK3)	
	さいたま市立東浦和	2-2	みやこ町立犀川
		(0延長2)	

クラブ

adidas CUP 2014 第29回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

8月15日～24日 帯広の森陸上競技場他

●1次ラウンド

グループK		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	ジュピロ磐田U-15	2	1	0	7	2	+5	7
2位	浦和レッズジュニアユース	1	2	0	9	2	+7	5
3位	セレッソ大阪U-15	1	1	1	5	4	+1	4
4位	ヘミニス金沢FC	0	0	3	0	13	-13	0

●ラウンド32 ジュピロ磐田 3-4 浦和レッズ

●ラウンド16 浦和レッズ 1-2 清水エスパルス

4種

第38回全日本少年サッカー大会

8月3日～9日 愛鷹広域公園多目的競技場他

●1次ラウンド

3組		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	レジスタFC	2	1	0	19	1	+18	7
2位	サンフレッチェ広島	2	1	0	12	2	+10	7
3位	エスペランサFC(沖縄)	1	0	2	5	19	-14	3
4位	ふじがけSC山形	0	0	3	2	16	-14	0

●2次ラウンド

C組		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	レジスタFC	1	1	0	2	1	+1	4
2位	ファナティコス(群馬)	1	0	1	1	1	±0	3
3位	MIRUMAE(岩手)	0	1	1	1	2	-1	1

●決勝トーナメント

準々決勝 レジスタFC 1-0 鹿島アントラーズつくば

準決勝 レジスタFC 1-2 柏レイソル

※優勝はセレッソ大阪

第38回関東少年サッカー大会

8月23日、24日 味の素西フィールド他

●1次リーグ

Aブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	大宮アルディージャジュニア	2	0	0	9	1	+8	6
2位	フットボールクラブ波崎(茨城)	0	1	1	2	6	-4	1
3位	SP.フットボールクラブ(千葉)	0	1	1	1	5	-4	1

Cブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	あざみ野FC(神奈川)	1	1	0	2	1	+1	4
2位	FCセリエタ	0	2	0	2	2	±0	2
3位	パディーサッカークラブ(東京)	0	1	1	1	2	-1	1

Fブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	サイタマジュニアフットボールクラブ	2	0	0	10	1	+9	6
2位	夏見フットボールクラブ(千葉)	0	1	1	3	5	-2	1
3位	ヴァンフォーレハク岳U-12(山梨)	0	1	1	4	11	-7	1

●1位トーナメント

4	大宮アルディージャジュニア	4	0	0	3	4
3	高崎FC中川(群馬)	0	0	1	1	1
3	あざみ野FC(神奈川)	0	0	1	1	1
	Uスポーツクラブ(山梨)	1	1	0	2	1
	FC PROUD U-12(東京)	1	1	0	2	1
0	サイタマジュニアフットボールクラブ	4	0	0	5	1
	川崎フロンターレU-12(神奈川)	2	2	0	5	1
1	FC Bonos Meguro(東京)	0	0	1	0	1

※優勝は大宮アルディージャジュニア

フットサル

第9回全国ビーチサッカー大会関東大会

8月23日、24日 鹿嶋市平井海岸ビーチサッカー場

●1次リーグ

Bブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	イフレバンテBS	1	1	0	6	5	+1	4
2位	蔵波BSC	1	1	0	4	3	+1	4
3位	ノーソックス東京	0	0	2	8	10	-2	0

●2次リーグ

①ブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	東京レキオスBS	2	0	0	17	2	+15	6
2位	バモスアラカーサ	1	0	1	9	4	+5	3
3位	イフレバンテBS	0	0	2	2	22	-20	0

※関東代表は、東京レキオスBS、湘南スプレッド1545、バモスアラカーサ。

第11回全日本女子フットサル選手権大会2014 関東大会

9月20日、21日 千葉ポートアリーナ

●1次ラウンド

Bグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	Aventura Kawaguchi	2	0	0	22	3	+19	6
2位	FOREST ANNEX	1	0	1	10	4	+6	3
3位	Natul.aza	0	0	2	0	25	-25	0

Dグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	バルドラール浦安ラス・ボニータス	2	0	0	5	2	+3	6
2位	Amaralo/峰FC	1	0	1	6	4	+2	3
3位	SAICOLO	0	0	2	1	6	-5	0

●決勝ラウンド

シュートアニージャ 2-1 Aventura Kawaguchi

3位決定戦

Aventura Kawaguchi 0-2 VEEX TOKYO Ladies

※優勝はバルドラール浦安ラス・ボニータス。4位Aventura Kawaguchiを含めた上位4チームが、本大会に出場する。

インフォメーション

●財務委員会より「SFA 決算遅延対策」について

10月に入り、今年度も半期が過ぎました。すでに終了した事業につきましては、会計報告書提出をお願い致します。

会計報告書の提出期限は事業終了後2週間以内が決まりとなっております。11月末までに終了した事業につきましては、12月14日(日)までに必ず会計報告書をご提出してください。12月中に終了した事業につきましては、1月14日(水)までに会計報告書提出をお願い致します。

なお、この2年、一部委員会、連盟からの会計報告書遅延のため、SFAの決算そのものが遅れております。公益財団法人の運営に支障が出てしまう恐れがありますので、今年度の会計報告書提出が遅れた委員会、連盟に関しては、ペナルティとして2015年度事業予算の削減などを検討しております。これは会計担当の方だけの問題ではありません。組織に関わる皆様、それぞれに注意喚起をお願い致します。

●2014年度 JFA-47都道府県協会訪問会議開催

8月31日に埼玉スタジアムにおいて、2014年度 JFA-47都道府県協会訪問会議が開催されました。JFAからは安達健 PHQ 部長、恩田悦守 PHQ 部長代理、鈴木亮管理部部員、村松浩ナショナルトレセンコーチ(浦和レッズ)、そしてJリーグから出井宏明事業・マーケティング統括本部部長の5名をお招きし、SFAからは横山会長以下、専門・種別委員長及び事務局員が出席しました。

JFAからはいくつか説明があり、中でも中期事業としてのフットボールセンターの整備状況の中で、埼玉に対しても施設の増加、使い勝手がよくなるサポートを検討したいという返答をいただきました。

●【サッカー2級・3級審判員】更新講習会を未受講の審判員の方へ

事前にご案内しております4会場での更新講習会は、10月5日(日)をもちまして全て終了致しましたが、5回目の更新講習会として、11月8日(土)川越南文化会館にて開催することが決定致しました。

【サッカー2級・3級更新講習会】

開催日：平成26年11月8日(土)

会場：川越南文化会館(ジョイフル)

時間：受付18:00～講習会18:30～21:30

申込期限：平成26年10月27日

※Kickoffより申請およびお支払いをお願い致します。

4会場での更新講習会を未受講の方につきましては、上記講習会を必ず受講ください。

(今現在、今回以降に更新講習会開催の予定はございませんので、予めご了承下さい。)

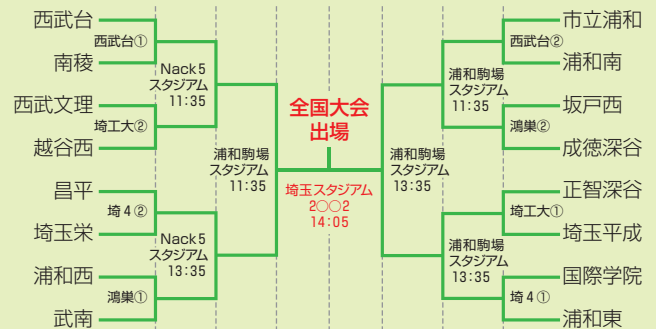
4会場での更新講習会をキャンセルおよび欠席されてしまっている審判員様につきましては振替手続きを行いますので、申請書にて申請をお願い致します。

●SMCサテライト講座in埼玉

今年度もSMCサテライト講座を開催予定です。期間は1月下旬から2月上旬の予定です。詳細については決定次第、公式ウェブサイトでご案内いたします。

平成26年度第93回全国高等学校サッカー選手権大会 兼 埼玉県高校選手権 決勝トーナメント 開催中

決勝トーナメントラウンド16



10/26 (日) 11/1 (土) 11/9 (日) 11/16 (日) 11/9 (日) 11/1 (土) 10/26 (日)

10月26日 開始時間 ① 10:30 ② 12:30

会場 西武台 西武台高校グラウンド

埼玉大 埼玉工業大学グラウンド

埼玉大 埼玉スタジアム第4グラウンド

鴻巣 鴻巣陸上競技場



※学校会場には駐車場がございません。また、各スタジアムも駐車場が限られておりますので、ご観戦の場合は公共交通機関をご利用ください。

事務局だより

●土砂崩れ・浸水・火山爆発と自然災害が起こる中で、サッカーが普通に行われる埼玉県に幸せを感じます。(坂庭)

●8年ぶりの母との二人旅……行き先はインド!タージマハルを見たいと言う母のリクエストに応じて。天気もよく最高でした!(こいち)

●昨年末は思いもよらない事が起こりましたが、その後は何事もなく過ぎていたはずでした……。と、またもや想定外の出来事に見舞われてしまい……。気分一新が必要なかもしれないですね!(かのう)

●先日、高倍率の双眼鏡で月を観察してみました。月がすごく間近に感じら

れ、月面をハッキリと観ることができました。秋の夜長、"いつもと違うお月見"ちょっと良いですよ。是非、お試しを!

ただし、住宅街での観測は「私は月を観ています!!!」アピールが必要かも。。。ご注意を。(石川)

●だんだん涼しくなり、スポーツには良い季節となってきました。私は8月から審判更新講習会の対応に追われ、皆様にはご迷惑をかけ通しで申し訳ありません。Kickoffの使い勝手につきましては何とも言えませんが、不明な事項がありましたらJFA登録デスク(050-2018-1990)へお願いします。(藤澤)

編集後記

マスターズを見ていて、思ったこと。とにかく皆さん、ファールが多かったですね。いや、悪質じゃないんです。皆さん、精一杯やっているんです。ただ、ギリギリのところを踏ん張れなかったり、ボールに反応できなかったりして、かなり遅れて足が出て、思わず「やっちゃった」というファールばかりでした。まあ、若い頃やっていたプレーのイメージと今のプレーにギャップが生じているからなんですよ。35歳を過ぎてサッカーを続けるって、大変なことですよ。皆さん、お疲れ様でした。さて、高校選手権の県大会が始まっています。こちらもしっかりお願いします!(荒川)